

in Yokohama María Esther Guzmán

待望の再来日公演！

「ギター女王」魅惑のスペイン音楽 ~ Aranjuez ~
with 高木 洋子 (piano)
マリア・エステル・グスマンを迎えて

2022.

10/8 (土)

開演 14:30 (開場 14:00)

横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

Program

I

【ギターアンサンブル「カンパニージャ」&マリア・エステル・グスマン】

Carmen - Georges Bizet - (tr. Takeshi Tezuka)

組曲『カルメン』(G.ビゼー - 手塚健旨編)

第1楽章 - 〈プレリュード〉〈ジブシーの歌〉〈セギディージャ〉
〈アルカラの竜騎兵〉

第2楽章 - 〈ハバネラ〉〈花の歌〉〈間奏曲〉〈ハバネラ〉

第3楽章 - 〈闘牛士〉〈密輸入業者の行進〉〈闘牛士の歌〉

【ピアノソロ：高木洋子】

Danzas españolas Op.36-5 Andaluza - Enrique Granados

スペイン舞曲 Op.37-5 アンダルーサ(E.グラナドス)

Intermezzo de Goyescas - Enrique Granados

嘆き、又はマハと夜鶯

～「ゴイエスカス」より(E.グラナドス)

II

【ギターソロ：マリア・エステル・グスマン】

Aria - J.S.Bach - (tr. M.E.Guzmán)

アリア (J.S.バッハ～M.E.グスマン編)

Junto al Generalife - Joaquín Rodrigo

ヘネラリッフェのほとりにて(J.ロドリゴ)

Intermezzo de Goyescas - Enrique Granados

間奏曲(E.グラナドス)

2 Valses venezolanos - Antonio Lauro

2つのベネズエラワルツ(A.ラウロ)

Zapateado - Regino Sainz de la Maza

サパテアード(R.S.デラ・マーサ)

【ギター&ピアノ：マリア・エステル・グスマン&高木 洋子】

Adagio - Concierto de Aranjuez - Joaquín Rodrigo

アダージョ～「アランフェス協奏曲」より(J.ロドリゴ)

会場：横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 (5階ホール)

主催：プリマベラ

共催：横浜市磯子区民文化センター杉田劇場

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/特定非営利活動法人チーム杉劇/有限会社アイコニクス/株式会社ニックスサービス 共同事業体)

後援：駐日スペイン大使館/横浜スペイン協会/日本スペインピアノ音楽学会/株式会社現代ギター社/スペイン音楽こだまの会/アルハンブラギター

協力：カンパニージャ

チケットの申し込み先

- プリマベラ ☎ 080-6842-7330 (受付時間 平日 10:00 - 18:00)
- 杉田劇場 ☎ 045-771-1212 (9:00～21:00 *購入は来館受付のみ)

杉田劇場 受付
información

スマイルクラブ会員割引 : 3,200 円
学生券 (枚数限定: 小・中・高校生まで) : 2,000 円

入場券【全席自由】 一般: 3,500 円
(当日券 4,000 円)

WEBご予約



《ギターの女王 マリア・エステル・グスマン 待望の再来日 横浜公演》



■ マリア・エステル・グスマン / María Esther Guzmán (Guitar)

www.mariaestherguzman.net

彼女は母方が代々ゲルボスという姓をもつ名門音楽家の流れを汲み、マリア・エステルはその第8代目にあたる。この名家を引き継ぐマリア・エステルはセビーリャに生れ、4歳で同地のロペ・デ・ベガ劇場でデビュー。11歳でスペイン国営放送局主催の音楽コンクールで優勝し、12歳の時に巨匠アンドレス・セゴビアにその演奏を讃えられた。「アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール」他、国内外での国際コンクールでの優勝・入賞多数。その後も活発な演奏活動を続け、ヨーロッパ、アジア、アメリカの主要なホールにて演奏、また各地の著名オーケストラとも共演している。1994年アンダルシア音楽賞、また、「フリアン・アルカス」のCDで音楽誌「リズム」より特別音楽賞を受賞。1998年にはセビーリャ音楽協会より、音楽家生活25周年（銀婚式）を表彰された。現在、演奏活動の傍ら、サン・フランシスコ・デ・パラウ音楽院にて教鞭をとり、海外でも多くのマスタークラスを行っている。2002年にセビーリャのサンタ・イサベル・デ・フングリア王立アカデミーの会員に任命。最近では、バレンシア音楽堂にて芸術文化功労賞を受賞し、2012年末にはリナレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与されている。日本には、1988年から毎年のように訪れており、多くのファンがいる。これまでに数多くのCDのほか、4本のビデオ、DVD「レイエンダ〜伝説〜」などを録音しており、『ギターの女王』と呼ばれている。

■ 高木洋子 / Yoko Takaki (Piano)

www.yoko-takaki.com

横浜市出身。3歳よりピアノをはじめ、10歳より4年間ブラジルのサンパウロで過ごし、作曲家でピアニストのアマラウ・ビエイラ氏らに師事。

北鎌倉女子学園高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。1996年よりスペインにてピアニスト、J.M.クエンカ氏にスペイン音楽を学び、以降スペインと中南米音楽を中心に音楽活動を展開。国内、スペイン各地をはじめ、ヨーロッパ各地、南米のチリ、ポリビア、アルゼンチン、トルコ等で開催された数多くのコンサートに出演し、マドリッドではアテネオ劇場でのリサイタルの他、2013年から2014年にかけては、日本スペイン交流400周年記念事業として両国で開催されたコンサートに各地で出演し、国際音楽フェスティバルに招かれマスタークラス、コンクール審査員も務めている。

CDは、スペイン音楽作品集「スペイン音楽紀行」、「パイサッヘ/風景」、中南米音楽作品集「天使のミロンガ」、P&Gスペイン音楽作品集「鎌倉」他、レコード芸術準特選盤に選定された「クラベリートス」など多数。又、ビデオ「アランフェス協奏曲」、DVD「レイエンダ〜伝説〜」では名ギタリスト、マリア・エステルと共演。著書「スペインの風景〜音楽で彩る旅行ガイド」をヤマハ・ミュージックメディア社より好評発売中。日本スペインピアノ音楽学会 (JSSPM) 理事。

■ カンパニージャ / Campanilla (Guitar Ensemble)

1984年、手塚健旨の生徒たちにより結成されたギターアンサンブル。日本各地で数多くのコンサートを行っているが、2年おきにスペイン、ドイツ、アルゼンチンなど海外でも公演し、賞賛を浴びている。クラシックから現代音楽までレパートリーは広く、その演奏レベルは高い。

2010年11月にはイタリアのアドリア海国際ギターコンクール、さらに2015年11月にはリナレス市のA.セゴビア・国際ギターコンクールのアンサンブル部門にて優勝を飾る。

今回は名ギタリストの柴田杏里も加わる。

1st: 手塚健旨 杉本みどり 佐々木巖 池田朝喜
マリア・エステル・グスマン (ゲスト出演)

2nd: 湯川賀正 唐木順子 田代由起子 佐々木みこと 山下裕子

3rd: 児玉祐子 斎藤潔 荒井啓治 橋本恵美子
高橋望 柴田杏里

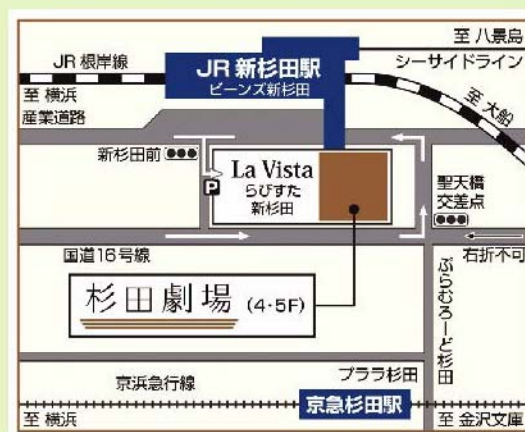
Bass: 丸山耕太郎

《新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください》

- ◆ 客席での歌唱や大声での会話、掛け声をご遠慮ください。
- ◆ マスクの着用または、ハンカチで口を覆う等の咳エチケットをお願いいたします。
- ◆ 発熱、咳、全身痛、風邪の症状などがある場合は、ご来館をお控えください。
- ◆ ご入場時、手指消毒と体温チェックをさせていただきます。37.5℃以上の方につきましては、ご入場をご遠慮いただく場合がございます。その際、お買い求めいただいたチケットはご返金いたします。
- ◆ 全てのお客様に氏名・連絡先を指定の用紙にご記入いただけます。なお、ご記入いただいた用紙は一定期間保管させていただきます。必要に応じて保健所に提供させていただきます場合がございますので、予めご了承ください。
- ◆ 入り待ち、出待ち、面会および出演者への花束やプレゼントはお控えください。



横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場



電車でお越しの場合

- JR 根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」下車、徒歩3分。ビーンズ新杉田2階を抜け歩道橋を渡り、らびすた新杉田へ。入口左手のエレベーター、またはエスカレーターで4階へ。
- 京浜急行「杉田駅」下車、徒歩5分。ぶらむろーど杉田商店街を抜けばらびすた新杉田1階へ。エスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

バスでお越しの場合

- 京浜急行バス 聖天橋下車、徒歩1分「らびすた新杉田」1階よりエスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

車でお越しの場合

- 産業道路の「新杉田駅前」(しんすぎたえきまえ) 信号より「らびすた新杉田」内の有料駐車場にお入りください。駐車料金 30分: 250円、1時間: 500円。杉田劇場をご利用の方には、駐車券を販売しております(1時間200円)。